

集中力を最後まで継続 スポーツ吹矢九州南部・沖縄ブロック大会

11月26日、鹿児島県で第1回スポーツ吹矢九州南部・沖縄ブロック大会が開催され、スポーツ吹矢協会合志支部のメンバーが見事上位に入賞しました。

- 個人 8m男子 優勝 川畑 延洋さん(菊陽町)
個人10m男子 準優勝 合志 明公さん(上庄)
個人10m女子 優勝 森川富美代さん(荒尾市)
団体戦 優勝 熊本合志A
3位 熊本合志B



個人も団体戦も大活躍のスポーツ吹矢協会合志支部の皆さん

合志支部の選手が大活躍 熊日学童オリンピックテコンドー大会

10月29日、宇城市で行なわれた第43回熊日学童オリンピックテコンドー大会に熊本県テコンドー協会合志支部の選手が出場し、次の戦績を収めました。

- 1・2年生 重量級の部 優勝 眞弓陽夢さん(西合志南小)、準優勝 本田煌葵さん(西合志東小)、3位 芋生絢さん(西合志南小)、3・4年生 軽量級の部 準優勝 芋生陵さん(西合志南小)、3位 田尻航大さん(西合志南小)、3・4年生 重量級の部 3位 西本頼矢さん(合志南小)、5・6年生 軽量級の部 準優勝 久松功実さん(南ヶ丘小)、5・6年生 重量級の部 準優勝 脇山新平さん(西合志南小)、個人ブンセ7級以下の部 準優勝 芋生絢さん、3位 田尻健真さん(西合志南小)、個人ブンセ4～6級の部 3位 芋生陵さん、個人ブンセ3級以上の部 3位 脇山新平さん、キョルキ団体戦 準優勝 西合志道場A



合志支部の選手たち

日ごろの鍛錬の成果を発揮 第45回県下少年柔道錬成大会

12月10日、山鹿市で行なわれた第45回県下少年柔道錬成大会に真心館少年柔道クラブの選手が出場し、次の戦績を収めました。

- 団体戦女子の部 3位
緒方 聖椰さん(西合志東小5年)
五家 莉愛奈さん(西合志南小5年)
下村 菜奈美さん(合志南小5年)
中馬場 桃葉さん(西合志東小4年)



左から中馬場さん、下村さん、五家さん、緒方さん

ささえ愛ネットワーク模擬訓練2017を 合志小学校で開催しました

12月3日、合志小学校の周辺地域でささえ愛ネットワーク模擬訓練2017を開催しました。これは認知症の正しい理解と見守りに必要な地域のつながりを実感してもらうことを目的としたものです。

寒空の中、約100人の地域住民が徘徊者への声かけ訓練に参加しました。参加者からは「他人事ではなく、身近な問題だと思った」「地域による協力体制の重要性が分かった」との声があがりました。



声かけ訓練の様子



素敵な人生 素敵なパートナー



男女共同参画推進懇話会
委員 原 恭平 (写真右)

男女共同参画社会を目指す上で大事なことは、一人一人のライフスタイルとその時々々の時代環境に合わせていく視点だと思えます。子育ての方法なども細かい所が変わってきています。

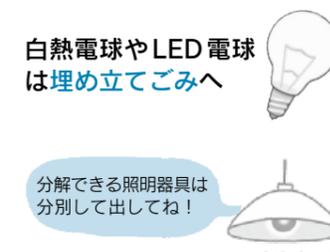
例えば、風呂あがりの湯冷ましや離乳食前の果汁などは、ミルクや母乳で十分な栄養が取れるので今はあける必要はありません。昔の方法を否定するわけではありませんが、押しつけられ、悩んでいる現役のお母さんがいるようです。お互い愛情があることは確かなので、昔の子育てと今の子育て

の違いを2世代で理解していくことが大事だと思います。

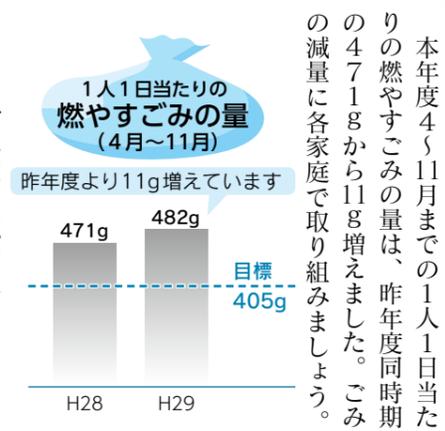
古きを大事にする日本ですが、それががらみになっていくことが、教育や社会、スポーツなど多くの場面であるように思います。良いものは継承していき、誰かの壁になっているようなものは変えていかなければいけません。

また、男性が家事や育児をすることに抵抗があるのは、男性の実親だという話を聞いたことがあります。自分の息子が洗濯物をたたむ姿を見て、悲しくなるのだそうです。共働きが多い現在、子育て中の夫婦のことを周りが理解、応援することが男女共同参画社会の近道にもなると思います。

「男女共同参画社会」＝「みんな違ってみんないい」を実現していくには、上の世代も現役世代もお互いの時代背景を認め合い、今時代は変わろうとしていることを認識していかなければいけないと思います。



●燃やすごみ減量のポイント
生ごみの重さの約80%が水分だと言われています。しっかりと水切りすることで重さが減り、臭いも抑えられます。また、燃やすごみには紙類や布類など資源物も多く含まれています。資源物は分別して地域の資源物回収団体に出すと燃やすごみの排出量が減らせます。



燃やすごみの量を減らしましょう

家庭から出される廃蛍光灯は、市内17カ所で拠点収集を行なっています。廃蛍光灯は水銀などの有害物質の飛散を防止するため、元のケースに入れるか新聞紙などで包み、割れないよう工夫して出しましょう。割れた蛍光灯も新聞紙などで包み、拠点収集日に指定の場所へ出してください。

ただし、白熱電球・LED電球、分解できない照明器具は、埋め立てごみで出してください。分解できる照明器具の本体は資源物B。プラスチック製のかさの部分は資源物Jで出しましょう。収集日や拠点収集所、出し方は、ごみ収集予定表を参考にしてください。

廃蛍光灯を出すときは
割れないよう工夫しましょう

▼問い合わせ先 環境衛生課(合志庁舎)
☎(248)12002

環境 通信



ENVIRONMENT
通信